

安全上のご注意


お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「**死亡または重傷を負う恐れがある**」内容です。

注意 この表示の欄は、「**軽傷、物的損害、故障が生じる恐れがある**」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 このような絵表示は、してはいけない「**禁止**」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「**強制**」内容です。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に本ガイドとWEB取扱説明書を必ずお読みください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
カラー版のWEB取説
をご覧ください





ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。どうぞご理解ください。



日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※推奨身長は目安です。体格や股下の長さ、使用姿勢などにより、使用感には個人差があります。実際の使用状況に合わせて、サドルやハンドルの位置を調整してご使用ください。

警告（製品に係る安全事項）

	禁止		強制
	<p>トレーニングや健康や体力の維持・増進を目的以外にこのフィットネスバイクを使用しないでください。</p>		<p>衣類などが巻き込まれないようトレーニングに適した服装を心掛けてください。</p>
	<p>このフィットネスバイクの使用に慣れるまではスピードを抑えて使用してください。十分に慣れるまで高速スピードで乗ることは絶対におやめください。</p>		<p>ペダルが回転している間はペダルから足を外さないでください。</p>
	<p>怪我をする恐れがありますので、手でペダルを回さないでください。駆動部分が動いている間は、駆動部分に手を触れないでください。</p>		<p>トレーニング中に気分が悪くなったり、身体に異常を感じたときは、直ちにトレーニングをおやめください。</p>
	<p>家庭でのご使用の場合は、未使用時のフィットネスバイクにお子様を近づけないでください。また、フィットネスバイク使用時には、お子様、ペットが近づかないようにしてください。</p>		<p>高血圧、糖尿病、狭心症、心筋梗塞、ぜんそく、慢性気管支炎、肺気腫、変形性関節症、リュウマチ、痛風、妊娠中の方、その他病気や障がいのある方はトレーニングを始める前に、必ず専門医師にご相談ください。</p>
	<p>サドルサポートチューブの高さを最高位置を越えて使用しないでください。</p>		<p>上記病気や障害がある方は、医師から適切な健康診断結果を受取り、健康状態に適したトレーニングプログラムを構築するために、専門家のアドバイスを必ずお受けください。</p>
			<p>普段運動していない方は、フィットネスバイクの負荷を弱めでトレーニングをし、徐々に負荷を上げるようにしてください。</p>
			<p>フィットネスバイクは安定した、水平な床で使用してください。</p>

⚠️ 注意 (製品に係る安全事項)



禁止

改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスが一切受けられなくなります。

付属の工具や適切な工具を使用して、フィットネスバイクを組立てたり、修理したりしてください。

食事後すぐにトレーニングをしないでください。



強制

使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

可動部分の位置および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他トレーニングに影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

本体が熱くなったり異常に気付いた時は点検修理に出してください。

破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や怪我の原因になることがあります。

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。

- ・説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。



梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

A. 本体



B. 土台

B-1 / フロント



B-2 / リヤ



C. ハンドル



D. サドルサポートチューブ



E. サドル



F. 背もたれサポートチューブ



背面側

G. 背もたれ



H. サドル下ハンドル



I. ペダル



L: 左

R: 右

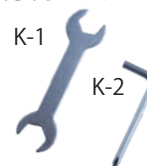
I-1

I-2

J. ノブ



K. 付属工具★



K-1

K-2

★付属の工具は簡易的なものです。

主要諸元

モデル名	HG-QB-J917B
サイズ(アップライトスタイル)	W 500 x D 670 x H 1140mm
本体重量	20kg
耐荷重	150kg
推奨身長(目安)	150cm ~ 182cm
サドル高さ調整	7段階
負荷調整	10段階
ホイール重量	2.4kg

©弊社は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

組立て

⚠️注意

- 取扱説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。また、床を傷つけないようご注意ください。
- 組立時は、手袋、長袖シャツなどの保護具を使用してください。作業は、2人で行うことをおすすめします。

土台の取付け

- 1** 土台 (B-1/B-2) から4つのキャップナット、ワッシャー、ボルトを一旦外します。



【注意】

土台(B-1)を取付ける際にキャスターの向きに注意してください。

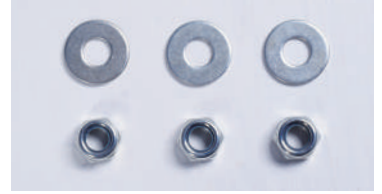


- 3** 本体後側の取付穴と土台(B-2/リヤ)の取付穴を合わせ、裏側からボルトを通し、ワッシャー、キャップナットを取付け、スパナで左右均等に締付けます。



サドルユニットの組立て

- 1** サドル(E) に付いている3つのワッシャー、ナットを一旦外します。
- 2** サドルサポートチューブの取付穴とサドルの取付穴を合わせ、ワッシャー、ナットを取付けてからスパナで均等に締付けます。



- 3** 背もたれサポートチューブ(F)に付いている2つのボルト、ワッシャー、ナットを一旦外します。

- 4** サドルサポートチューブの取付穴と背もたれサポートチューブの取付穴を合わせてから、ボルトを通し、ワッシャー、ナットを取付け、スパナで均等に締付けます。



- 5** 背もたれサポートチューブ(F/背面側)に付いている4つのボルト、ワッシャーを一旦外します。

- 6** 背もたれ(G)をあて、取付穴を合わせてから、ワッシャーを通した六角ボルトを取付け、六角レンチで均等に締付けます。

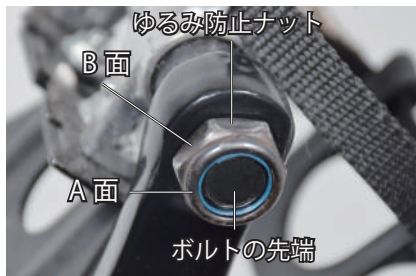


- 7** サドル下ハンドルに付いている2つの六角ボルト、ワッシャー、ナットと補強金具を一旦外します。

- 8** 背もたれサポートチューブに補強金具を被せてボルトを通し、ワッシャー、ナットを取付け、ボルトを六角レンチで固定しながら、スパナで左右均等に締付けます。



ゆるみ防止ナット



青いゴムのネジ山が滑り止めの役目をし、ゆるみにくくなります。写真のように最後までしっかり締めてください。

サドルユニットの取付け

1 組立てたサドルユニットを本体に挿入します。



サドルユニットは両手でしっかり持ち、本体に挿入してください。

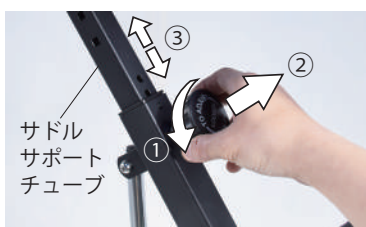
2 調整穴の位置を確かめ、高さ調整ノブを確実に挿込み、締付けます。



⚠️ 注意

指を挟まないようご注意ください。

3 高さ調整ノブを少し反時計回りに回し緩め、ノブを引張るとロックが解除され、高さを調節することができます。



⚠️ 警告

高さ調整後は、サドルを保持しながらサドルサポートチューブを上下に動かし、高さ調整ノブが確実に調整穴に挿入されていることを必ず確認してください。確認を怠るとトレーニング中にサドルが下がり、思わぬ事故の原因になります。

4 調整が終わったら、高さ調整ノブを時計回りに回して締付けます。

※詳細はWEB取説をご覧ください。

保証内容について

本規約は、ハイガー(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。

弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。

・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雪、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能に影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、パネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
 - (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
 - (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。

またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。

症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
 - ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
 - ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
 - ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
 - ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 - ・無在庫転売(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。
- また発算次第転売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。